

2026年度 東京大学学費免除申請書

Application for Admission/Tuition Fee Exemption - Academic Year 2026

東 除を新規申請または再申請します。
本人住所は住民票住所ではなく、実際のすべての記載事項は事実と相違ありません。
に4月1日又は10月1日時点で住んでいる等の記載事項に事実と相違があった場合、免除許可を取り消されても異議はありません。
る場所を記入してください。

2026年 10 月 1 日

学部・研究科等

工学系研究科

* 学部

修士

学生証番号

37-266XXX

前年度学生証番号:

03-XXXXXX

博士 (氏名フリガナ)

専門職

申請者氏名

トウダイ タロウ

必ず署名してください

*印のところは該当するものに○を付けること。

△必ず手書き

*今回の申請内容	入学料免除	授業料免除 (後期新規申請)	授業料免除 (後期再申請)	*修学支援新制度 申請又は採用状況 (学部学生のみ)	申請予定 支援対象外 停止中 (学業)	申請資格なし 家計急変採用中 給付期間終了
①入学 (進学) 年度	2026	年	10	月	入 (進) 学 *	②留学生は右欄に○を付けること→
③本人住所 〒113-XXXX	東京都文京区本郷X-X-101			メールアドレス(XXXXX@g.ecc.u-tokyo.ac.jp)	電話番号 (080-XXXX-XXXX)	

④家族 (父母) 住所 XX-X-XX
〇〇県△△市□□X-X
申請内容に関する問い合わせは原則申請書記載のメールアドレス・電話番号宛てに行います。
連絡がとれない場合は審査対象から外しますので、必ず連絡のとれる連絡先を記入してください。
なお、家族 (父母) 住所は独立生計の場合又は留学生の場合も記入必須です。

続柄	氏名	年齢	職業	勤務先	在職期間	自宅・自宅外	
本人	東大 太郎	23	有・無	国立 東京大学 M1	自宅・自宅外		
父	東大 〇〇	60	会社員	〇〇商事	40年		
母	東大 □□	55	パート	××マート	6ヶ月		
ひとり親 家庭の場合	* ☐ 死亡 (時期 年 月) → 遺族年金 【有・無】 ☐ 離婚 (時期 年 月) → 養育費 【有・無】 ☐ その他 (時期 年 月) (理由:)						
⑤ 家族状況	*父 受給中の年金 【国民年金・厚生年金・共済年金・企業年金・個人年金・障害年金・その他】・無 *母 受給中の年金 【国民年金・厚生年金・共済年金・企業年金・個人年金・障害年金・その他】・無						
続柄	氏名	年齢	在学学校名	学年	*通学別	給与収入	所得
妹	東大 ▽▽	14	公立 〇〇中学校	3	自宅・自宅外		
就学者			立		自宅・自宅外		
立			立		自宅・自宅外		
立			立		自宅・自宅外		
続柄	氏名	年齢	職業	勤務先	在職期間		
弟	東大 ■■	18	予備校生	▲▲予備校			
就学者を 家族を除く							

*親戚・知人からの援助	有・無	有の場合→ 年間 (円)			
⑥ 奨学金受給状況	受給年度	令和7年度 (2025.4~2026.3)	令和8年度 (2026.4~2027.3)		
団体名 (奨学金名)	給・貸与期間	給・貸与月額	給・貸与期間	給・貸与月額	
日本学生支援機構 (JASSO)	第一種	2025年4月~2026年3月	XX,000 円	年 月~ 年 月	円
	第二種	年 月~ 年 月	円	年 月~ 年 月	円
	給付	年 月~ 年 月	円	年 月~ 年 月	円
	学習奨励費	年 月~ 年 月	円	年 月~ 年 月	円
※財団奨学金	2025年4月~2026年3月	30,000 円	年 月~ 年 月	円	
△△奨学金	年 月~ 年 月	円	2026年10月~2027年3月	50,000 円	

※申請予定・申請中の奨学金がある場合は、財団名を余白に記載してください。

※奨学金以外は記入しないでください。学振DCや課税される奨励金 (例: GSGC, WINGS, GLAFS, MERIT, SEUT-RA, SPRING-GX) は奨学金ではありません。

					後	
「職歴含む」	20XX 年 3 月 県立〇〇〇		高等学校卒業・大学入学資格検定合格・ 高等学校卒業程度認定試験合格		年 月	
	20XX 年 4 月 東京		大学 入学		年 月	
	20XX 年 3 月 東京大学		卒業		年 月	
	20XX 年 10 月 東京大学		大学院修士課程入学		年 月	
	年 月				年 月	
免除状況	令和7年度 (2025年度)	前期分	*申請 有 (前後期同時申請) 無 ・ 休学			
		後期分	*申請 前後期同時申請 ・ 再申請 ・ 後期分のみ申請 ・ 無 ・ 休学			
	令和8年度 (2026年度)	前期分	*申請 有 (前後期同時申請) ・ 無 ・ 休学			
		後期分	*申請 再申請 ・ 後期分のみ申請			
⑨	身分異動	年 月 ~ 年 月 (* 留学 ・ 休学) 理由 ()				
		年 月 ~ 年 月 (* 留学 ・ 休学) 理由 ()				
		年 月 ~ 年 月 (* 留学 ・ 休学) 理由 ()				
⑩	修業年限を超えて 在籍している理由	◇理 由 ※理由書等 (別紙様式8) を添付すること * 病気 ・ 休学 ・ 留学 ・ 論文作成 ・ その他 ◇指導教員名 () * 教授 ・ 准教授 ・ 講師				
一 家 族 免 除 申 請 理 由	※全員記入。特に、後期再申請者は前期との変更点を明記すること。 現在、〇〇県に住む家族のもとから仕送りを受けながら大学生活を送っていますが、▲▲の事情により仕送り額が減少し、学費の負担が重くなっています。アルバイトで生活費の一部を補っていますが、学業との両立には限界があり、経済的に苦しいです。また、家族には現在就学中の▲も大きくなっています。加えて、昨年度▲月に母が入院を経験し、家計にさらに負担がかかっています。このような状況から、学費免除を申請いたします。 ※If you write this section in English, please attach a Japanese translation.					
⑫	主たる家計支持者が 無職 (失職) の場合	◇発生年月日 (年 月) ◇就業見込み (* 有 ・ 無) ◇現在の生活費の出所 ()				
関 係 障 害 事 項 等	⑬	続柄	氏 名	*所得控除該当事項	手帳番号	*障害年金受給
				*心身障害 ・ 公害疾病 ・ 長期療養 ・ 原爆被爆 ・ 要介護		有 ・ 無
				*心身障害 ・ 公害疾病 ・ 長期療養 ・ 原爆被爆 ・ 要介護		有 ・ 無

【記入上の注意】

- ・記入漏れがないよう、十分ご確認ください。
- ・申請書の内容は、10月1日現在の事実に基づき、正確に記入して下さい。
故意に虚偽の記載をした場合、免除許可後であっても免除許可を取り消します。
- ・署名は必ず申請者本人が記入してください。
- ・署名欄以外はパソコン入力でも差し支えありません。
- ・手書きする場合は、黒のペンまたはボールペンをご使用ください。鉛筆や消せるボールペンは使用できません。